慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	飯田鼎名誉教授略歴
Sub Title	A chronology of Prof. Kanae Iida
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1990
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.83, No.特別号-I (1990. 9) ,p.205-
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	飯田鼎教授退任記念論文集
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19900901-0205

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

飯田　鼎名誉教授略歴

大正13年９月24日　千葉県東葛飾郡鎌ケ谷村中沢975に，父粲，母いゑの二男として生まれる
昭和６年４月　鎌ケ谷尋常小学校に入学
同　12年３月　同校を卒業
　12年４月　日本大学中学校に入学
同　17年３月　同校を卒業
　17年４月　東京府立第四中学校補習科に通学（18年３月迄）
同　18年４月　大倉高等商業学校に入学
同　20年２月　同校二年在学中，東部第六四部隊に入隊，軍務に服す
　20年９月　復員，大倉高商を卒業
同　21年４月　慶應義塾大学経済学部本科に入学
同　22年４月　藤林敬三教授の指導をうける
同　24年３月　同大学同学部を卒業，直ちに経済学部副手に任用
同　25年４月　大学院特別研究生を兼ねる
同　27年４月　経済学部助手となるも，肺結核のため，慶應病院に入院
同　28年10月　退院
同　29年４月　英書，ドイツ書講読を担当
同　30年４月　教養課程（法学部）で経済学を担当
同　31年５月　島津静子と結婚
同　32年４月　助教授に昇格，東京歯科大学講師を兼任（57年迄）
　32年５月　長女知子誕生
同　33年10月　『イギリス労働運動の生成』（有斐閣）により慶應義塾賞を受賞
同　34年10月　慶應義塾労働組合三田支部委員長に選ばれる（35年５月迄）
同　35年３月　長男暁誕生
　35年４月　学生部副部長を命ぜられる（37年３月迄）
同　39年４月　中央大学経済学部講師を兼任，社会政策論担当（41年３月迄）
　39年５月　慶應義塾労働組合委員長に選ばれる（40年５月迄）
同　41年10月　教授に昇任，経済学博士の学位を授与される
　41年11月　慶應義塾評議員に選ばれる（45年10月迄）
同　42年４月　法政大学経済学部講師を兼任，社会政策論を担当（43年３月迄）
同　49年３月　慶應義塾派遣留学生としてイギリス，ウォーリック大学社会史研究センターに留学
同　50年９月　帰国
同　53年10月　経済学史学会幹事に選ばれる（57年10月まで）
同　57年９月　特別研究期間制度の適用をうけ，ロンドン大学歴史学研究所および公文書館（Public Record Office）で研究に従事
同　58年８月　帰国
　58年10月　福沢研究センター所員を兼任
同　59年10月　経済学史学会幹事に再選
平成２年３月　定年により，慶應義塾大学を退職